熊谷市誕生20周年記念

データドリブンシンポジウム2025

～熊谷スマートシティのデータ利活用の未来を語る～

DATA-DRIVEN SYMPOSIUM 2025 IN KUMAGAYA

「データドリブン」とは、データを収集・分析し、その結果に基づいて意思決定や具体的な政策形成につなげる手法です。熊谷スマートシティでは、市民がサービスを利用することで生じる様々なデータを、まちづくりに活用する取組を推進しています。
本シンポジウムでは、データ活用や官民共創に関する有識者をお招きして、BI（ビーアイ）ツール※によるデータの可視化やダッシュボードの作成・公開をはじめ、産学官が連携した地域データ活用の在りかたなどについて語り合います。　※BI ツール：大量のデータを可視化･分析することを助けるソフトウェアのこと。

入場無料

定員500名･申込不要

開催日時

2025年
11月16日（日）
13時～15時30分（開場12時30分）

会場

熊谷市立文化センター 文化会館 ホール
住所：熊谷市桜木町二丁目33番地2
（熊谷駅南口から徒歩4分）

YouTubeライブ配信も行います

以下のURLまたは右の二次元コードから視聴できます。

https://youtube.com/live/f_cCKc6tlJg

来場者全員に記念品を差し上げます！

熊谷スマートシティオリジナル
2WAY（ウェイ） PCクリーナー



内　容

1.パネルディスカッション

市民や地域と共に創るデータドリブンな自治体戦略とは

行政と地域が連携してデータドリブンなまちづくりを進めるポイントについて、4人の有識者が、行政データ活用の先進事例の紹介などを交えながら、パネルディスカッションを行います。



ファシリテーター
下山　紗代子 氏
（一社）リンクデータ代表理事



パネリスト
瀧本　陽一 氏
（株）PoliPoli 官民連携ディレクター、官民共創デザイン代表



パネリスト
大瀧　実 氏
神戸市企画調整局部長（データ利活用担当）



パネリスト
徳政　由美子 氏
（株）セールスフォース･ジャパン Tableau公共営業部長

2.データ可視化プレゼンテーション

KUMAGAYAデータハッカソン

市内のアルスコンピュータ専門学校学生チームと熊谷市役所職員チームが、地元に関わるデータを活用して、BI ツール「Tableau（タブロー）」でダッシュボードを作成しました。
各チームが、分析結果を基に地域課題解決に向けたプレゼンを行います！



3.熊谷市の取組紹介 その他

- 熊谷スマートシティにおけるデータ利活用の取組紹介
- （株）セールスフォース･ジャパン様ほか
  熊谷スマートシティ関係企業展示ブース（ロビーにて）

お問い合わせ
熊谷市市長公室政策調査課
TEL：048-524-1111（内線317）
Email：seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp

●主催　熊谷市、一般財団法人自治総合センター
●後援　総務省、熊谷スマートシティ推進協議会